

心のメッセージ

ありがとう

みなさんは「ありがとう」という感謝の気持ちを伝える言葉を、よく口にしたり、耳にしたりすると思います。「ありがとう」と言われて気分を悪くする人は少ないと思います。この言葉を言われた人はもちろん、伝えた人も気分がよくなると思います。みなさんがよく使っているこの「ありがとう」という感謝を表す言葉には、初級・中級・上級の3つの段階があると言います。

初級は「いいことがあったときのありがとう」です。何かをもらった時、褒められたとき、助けてもらった時や手伝ってもらった時、そんな嬉しいことがあったときに感謝することです。

中級は「嫌なこと、苦しいこと、困っていることに対してありがとう」です。これは少し難しいかもしれませんが。先生は大人になって気づきました。先生はずっと野球をしていました。その中で、監督や顧問の先生によく怒られました。怒られることはとても嫌でした。ただ、怒られたからこそ、いまの自分があると思うと、怒ってくれた監督や顧問の先生に「ありがとう」という感謝の気持ちがこみ上げてきました。

上級は「当たり前の毎日にありがとう」です。これはとても難しいことだと思っていました。しかし、今みなさんは、上級の「ありがとう」を感じる事ができてるのではないのでしょうか。新型コロナウイルスで、今まで普通にあった学校が去年の初めは休校、学校が再開したものの部活動の活動休止や学校行事の中止、今まで当たり前にごさせていた毎日に、いろいろな制限がかかってしまっています。だからこそ、学校で勉強ができること、部活動ができること、習い事に行けることに感謝して毎日を過ごしてほしい。